



会報

角島大橋（下関市）



第78回定時総会（新入会員紹介）



第78回定時総会（表彰式）



中国ブロック定例総会



理事会、役員合同会議



CONTENTS



No.149-2025

9

山口県土地家屋調査士会役員名簿	1
-----------------	---

会長就任挨拶	会 長	乗川 慎二	2
副会長就任挨拶	副 会 長	古江 直樹	3
副会長就任挨拶	副 会 長	大來 博康	4
副会長就任挨拶	副 会 長	白石 龍二	5

第78回定時総会の報告	総 務 部 長	中川 秀幸	6
-------------	---------	-------	---

日本土地家屋調査士会連合会定時総会報告	副 会 長	古江 直樹	8
---------------------	-------	-------	---

中国ブロック協議会定例総会の報告			
------------------	--	--	--

支部総会報告	境界問題解決支援センター長	山根 克彦	9
	岩国支部支部長	立山 良祐	10
	周南支部理事	山下 裕司	11
	防府支部支部長	山根 良吾	12
	山口支部副支部長	大森 淳一	13
	萩支部支部長	河内 浩己	14
	宇部支部支部長	村田 淳	15
	下関支部理事	中村 将二	16

支部だより			
宇部支部研修会報告	宇部支部支部長	村田 淳	17

杭の日「無料相談会」報告	周南支部理事	山田 大貴	19
	防府支部理事	中道 敦宏	20
	山 口 支 部	澤田 誠	21
	宇部支部支部長	村田 淳	22
	下関支部副支部長	山田 篤志	23

士業ネットワーク定期大会報告	広 報 部 長	安永 健士	24
各部紹介			25
事務所紹介	周 南 支 部	林 弘	28
	周 南 支 部	濱田 裕治	30

山口青調会の活動			
第16回山口県青年土地家屋調査士会定時総会の報告	山口青調会幹事	井上 雄太	32

親睦クラブの活動			
山調ゴルフ同好会第14回大会の報告	ゴルフ同好会	松永 匡史	33
「馬関まつり」に参加して	祭り同好会代表	百合野 崇	34

事務局だより			
退職のご挨拶	事 務 局	伊藤真由美	35

広報部からのお知らせ

山口県土地家屋調査士会 役員名簿

任期 令和7年5月～令和9年5月

役 職			氏 名	支 部	役 職		氏 名	支 部
会 長			乗 川 慎 二	周南	顧 問		瀬 口 潤 二	宇部
副会長	担 当	総 務	古 江 直 樹	萩	相 談 役		西 本 聡 士	周南
		財 務・ 広 報	大 來 博 康	山口	参 与		戸 倉 茂 雄	周南
		業 務・社会事業	白 石 龍 二	宇部	渡 邊 英 雅		三 好 一 敏	萩
理 事	総務部	常 任 理 事	中 川 秀 幸	下関	デジタル サポーター 委員会	委 員	渡 邊 英 雅	山口
		部 員	西 田 泰 則	周南		〃	山 根 克 彦	山口
		〃	松 永 匡 史	山口		〃	吾 郷 達 也	山口
	財務部	常 任 理 事	原 田 英 樹	山口	検討委員会 山林地図	委 員 長	白 石 龍 二	宇部
		部 員	長 畑 宏	宇部		副 委 員 長	古 江 直 樹	萩
	社会業務部・ 業務部	常 任 理 事	中 藤 敏 志	下関		委 員	中 藤 敏 志	下関
		部 員	田 村 武 久	岩国		〃（公嘱協会）	渡 邊 英 雅	山口
		〃	上 村 正 洋	萩	注意勧告理事	理 事	大 來 博 康	山口
	〃	内 田 明 宏	宇部	〃		白 石 龍 二	宇部	
	広報部	常 任 理 事	安 永 健 士	岩国		〃	中 川 秀 幸	下関
		部 員	有 馬 敏 博	周南		〃	中 藤 敏 志	下関
		〃	阿 川 哲 雄	防府	山 口 法 律 関 連 士 業 ネ ッ ト ワ ー ク 理 事		乗 川 慎 二	周南
	境界問題解決支援センター 運営委員長（常任理事）		山 根 克 彦	山口	〃		安 永 健 士	岩国
	監 事	代 表 監 事	藤 本 精 二	宇部	会 館 維 持 管 理 員		乗 川 慎 二	周南
		監 事	井 上 哲 也	岩国	〃		原 田 英 樹	山口
〃		大 田 浩 治	下関	境界問題解決支援 センター	セ ン タ ー 長	山 根 克 彦	山口	
予 備 監 事		戸 倉 茂 雄	周南		副センター長	大 田 浩 治	下関	
綱紀委員	委 員	田 村 直 久	岩国		副センター長(弁護士)	中 光 弘 治	山口	
	〃	富 永 弘	周南		運 営 委 員	浦 井 義 明	岩国	
	〃	越 智 隆 次	防府		〃	立 山 良 祐	岩国	
	〃	平 岡 真 二	山口		〃	越 智 隆 次	防府	
	〃	三 好 一 敏	萩		運営委員(弁護士)	堀 勉	岩国	
	〃	高 杉 千河生	宇部		〃	中 山 修 身	山口	
	〃	清 水 浩 二	下関	センター 支援 財産管理人	運 営 委 員 長	大 來 博 康	山口	
	予備綱紀委員	予 備 綱 紀 委 員	河 近 卓 美		岩国	運 営 委 員	山 根 克 彦	山口
〃		永 瀬 勝 博	周南		〃（公嘱協会）	山 田 篤 志	下関	
〃		篠 田 智 昭	防府		支 部 長 会	支 部 長 会 議 長	立 山 良 祐	岩国
〃		三 崎 友 紀	山口			支 部 長 会 副 議 長	大 下 竜 司	周南
〃		河 内 浩 己	萩			支 部 長	山 根 良 吾	防府
〃		高 野 一 夫	宇部			〃	梶 山 実	山口
〃		藤 山 政 志	下関			〃	河 内 浩 己	萩
名 誉 会 長		杉 山 浩 志	岩国	〃		村 田 淳	宇部	
				〃		星 本 武 志	下関	

会長就任挨拶



会長 乗川 慎二

第78回定時総会におきまして、会長に就任いたしました周南支部の乗川慎二です。

これまでの1期2年間は初めての会長職で緊張、戸惑いの連続でしたが、法務局や連合会、全国の会長、関連士業の方など多くの方とお会いする機会があり、多くの事を学ばせて頂き、貴重な経験が出来ました。

この経験を更に積み上げ、いつか会員の皆様に還元出来るように、執行部一丸となって邁進してまいります。

2期目の会務運営の主な課題としては、総会時にもお話させて頂きましたが、①会員減少に伴う各支部の在り方、②「会報やまぐち」の電子化、③会費の検討の3点を考えております。

①会員減少に伴う各支部の在り方は、各支部とも会員の減少や高齢化により、支部長や支部の役員、本会の理事の選任等到大変苦労している事、そして最終的には支部の合併も含めて検討している事などをお聞きしております。各支部とも先人の思いや、歴史、地域性がありますので、まずは支部会員同士でよく協議して頂き、その結果を踏まえて各支部長と協議を重ねたいと考えております。まだ答えを出す段階ではございませんが、各支部および山口会がより良い方向に進めるようにしたいと考えております。

②会報やまぐちの電子化は、年3回発行している「会報やまぐち」を経費削減および保管場所の確保ならびに環境保護やデジタル社

会への対応の一環として、令和8年度から「会報やまぐち」を電子化(PDF)し、年2回メールにて配布する事にします。電子化される事により、初めは戸惑いを感じる方もおられると思いますが、事前告知を行い、スムーズに移行できるように努めてまいります。また、「会報やまぐち」を編集している広報部や事務局の労力が少しでも削減でき、余った労力で新たな広報活動を企画、実施できる環境を作りたいと考えております。

③会費の検討は、山口会では非常に厳しい財政状況を、執行部、事務局員で知恵を出し合いどうにか乗り切っていますが、今後も続く会員数の減少と度重なる物価高騰に対応出来るように会費の改定を検討しており、来年度(令和8年度)の総会に議案を提出する方向で検討しております。私を含め会員の皆様にとっても非常に難しく避けては通れない問題ですが山口会が安定した運営が出来るように、そして未来の土地家屋調査士会員の為にも、努力してまいりたいと思っております。

最後に土地家屋調査士の役割はますます重要になると確信しております。会員の皆様と共に、知識と技術の向上に努め、地域社会の発展に貢献できるよう、精一杯努力してまいります。

会員の皆様のご理解、ご協力を賜りながら土地家屋調査士制度の発展と充実に執行部全員で取り組んで行きますので、どうぞよろしくお願い致します。

副会長就任挨拶

副会長 古江 直樹



第78回定時総会におきまして、副会長に選任されました萩支部の古江直樹です。

前期2年は財務および広報担当副会長として会員の皆様には大変お世話になりました。

今期2年は、副会長として総務部を担当させていただくことになりましたので、どうぞよろしくお願いいたします。

まず今期の総務部は、前期から総務部長を務めております下関支部の中川秀幸部長を筆頭に同じく前期から活躍されておられます周南支部の西田泰則理事、そして新たに加わった山口支部の松永匡史理事、とバランスの取れた布陣で取り組んでおります。県内各地をカバーする体制でありながら、比較的若手のメンバーが中心となっておりますので、互いに知見を共有しながら、組織としての力を高めていきたいと考えております。

総務部の主な業務は、①会則・諸規則等の整備、②苦情・相談への対応です。

①会則・諸規則の整備においては、法改正等に応じて現行規定を見直してまいります。内容を正確に理解し、慎重に検討を重ねながら、会員の皆様へわかりやすい形でお届けできるよう努めてまいります。

昨年度から運用が開始された研修管理システム「manaable (マナブル)」については操作性に課題も多く、担当役職員も苦慮しながら活用にあたっているのが実情ではありますが、連合会へ改善を要望しつつ今後も活用を進めてまいります。

なお、事務局の事務効率化および山口会の現システムが将来的に使用できなくなる懸念を受け、令和6年より参画している「全国統

一システム」は令和9年度の運用開始に向け、現在、月2回の電子会議でシステムの仕様を詰めています。この「全国統一システム」は事務局職員が利用する会員管理システムと、会員が利用するグループウェアを融合させたシステムです。事務局の事務効率はもちろんですが会員にとっても活用しやすいシステムになるものと確信しておりますので運用開始まで今しばらくお待ちください。

②苦情・相談への対応については、日々寄せられるさまざまな声に耳を傾け、当事者双方の意見を丁寧に伺いながら、公正かつ適切な対応を心がけています。特に、本年3月にお配りしました苦情相談事例でも取り上げられているように、「もう一言説明があれば問題にならなかった」という事案が多く見受けられます。連合会ホームページにも処分事例が公開されていますので、会員の皆様にぜひご一読いただき、日々の業務にお役立ていただければと思います。また相談者と会員双方の意見を十分に伺って対応しておりますので、総務部の会務についてご理解いただけますようお願いいたします。

職業倫理への関心が高まる昨今、私たちは土地家屋調査士としての在り方を再確認し、また会員数の減少という課題にも真摯に向き合っています。微力ではありますが、乗川会長を支えながら、大來副会長および白石副会長と連携をとり山口会のさらなる発展と制度の充実に貢献できるよう尽力してまいります。

引き続き、会員の皆様のご指導とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

副会長就任挨拶

副会長 大來 博康



第78回定時総会におきまして、副会長に選任されました山口支部の大來博康です。今期は「財務部」と「広報部」を担当させていただくこととなりました。昨今、どの業界でも会員数の減少により、会の財政に危機感を募らせておられ、調査士業界も同様の問題を抱えています。ここ山口会においても類に違わず、新入会員の獲得と財政の健全化が早急の課題となっています。今期はその中心となる「財務部」と「広報部」という重責を担うこととなりますが、乗川会長の2期目として、古江副会長、白石副会長を始め新役員の皆さんと一緒に、これまでに培った知識を活用し難題を乗り越えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

財務部は、前期に引き続き原田部長のもと、社会保険労務士と兼業されている長畑理事の知見をフルに活用させていただき、会費の適正化に向けて検討していきたいと思っております。現状、従来からの会務に加え、新たに調査士が活躍できる制度の拡充や時代のニーズに合わせたシステムの導入など、役員が対応すべき会務は多岐にわたっています。電子会議の活用や効率的な会務運営を心がけ、役員ひとりひとりが経費の削減に努めておりますが、これにも限界があります。調査士制度の発展、ひいては会員みなさんの生活の安定に向けて、会務を運営していることにご理解いただけますようお願いいたします。

広報部は、前期業務部長の安永部長を迎え、新たに役員となられた有馬理事、広報部2期目となる阿川理事による新体制となり、今期は、会報の電子化へ向けて細部の調整や周知を行っていきます。広報部は、相談会やガイダンスなど、対外的な会務が多く、広く調査士制度のPR活動を行っています。調査士は認知度が低いと言われますが、調査士を必要とされている方が限られているということを考えると、会員みなさんの日常業務ひとつが広報活動であり、取引のある不動産業者や金融機関、官公庁へ対して、調査士は何か出来るのかを十分理解していただけるようアピールしていくことが必要と考えます。相続登記の義務化により、これまで以上に相続に起因した業務を受託されていませんか？依頼者の方が、こんな大変なことがあったとご友人へお話しになるだけで、新たな業務へつながります。地道な活動になりますが、ひとりひとりが出来ること、大々的にPRすること、それらを効率よく広報出来るよう対応していきたいと思っております。

副会長として4期目を迎えますので、自分の役割をしっかりと考え、連合会との連携に然り、山口会の発展と制度の充実のため、乗川会長を補佐し会務に邁進したいと思っておりますので、ご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。

副会長就任挨拶

副会長 白石 龍二



第81回定時総会におきまして副会長に選任されました宇部支部の白石龍二です。前期より引き続き業務部、社会事業部を担当させていただくことになりました。

部員として中藤敏志部長、田村武久部員、上村正洋部員、内田明宏部員です。

中藤部長を中心に業務部一丸となって会務を行ってまいりますのでどうぞよろしく願います。

近年社会構成の変化やデジタル技術の進展により我々土地家屋調査士を取り巻く環境も大きく変化しています。特にデジタル化は目まぐるしく進展しています。こうした状況下において、調査士業務の適正な遂行はもとより、専門家としての使命が重要となっています。

こうした流れに柔軟かつ前向きに対応し、会員の皆様が時代に即した形で業務が行えるよう情報提供や研修を積極的に取り組んでま

います。前期の挨拶でも述べましたが土地家屋調査士の主な業務として筆界を確認する業務があります。この筆界については様々な意見がありますが会員の皆様が筆界について理解できるような研修を行いたいと思います。

また、若手会員の育成支援や会員の皆様の業務がより良い環境となるよう努めてまいりたいと思います。つぎに社会事業部ですが、主な活動は山林絵図収集及び活用です。近年山林絵図収集が停滞している状況です。前年度も法務局、山口県と三者協議を行いましたと思うように進んでいません。今年度は少しでの収集や活用が進むよう山林地図検討委員会と協力していきます。

最後になりますが、山口会の発展のため他の副会長及び理事と協力して乗川会長を補佐し会務を行っていきたいと思いますので会員の皆様のご指導ご協力をお願いします。

第78回定時総会の報告

総務部長 中川秀幸

第78回山口県土地家屋調査士会の定時総会を下記のとおり開催いたしました。本総会に、山口地方法務局局長をはじめ、法務局関係者の方々及び日調連会長（代理出席 水野常任理事）をお招きし、式典では、ご来賓の皆様もご臨席される中、表彰式や新入会員の挨拶が行われました。

1. 日 時 令和7年5月23日（金）
午後2時20分～午後5時40分
2. 場 所 山口市湯田温泉四丁目5番2号
「かめ福オンプレイス」
3. 出席者 134名（会員総数203名）
本人出席 57名
委任状出席 77名
4. 議 案
第1号議案
(1)「令和6年度一般会計収支決算報告承認の件」
(2)「令和6年度特別会計収支決算報告承認の件」
上記の監査報告
第2号議案
令和7年度事業計画（案）審議の件
第3号議案
(1)「令和7年度一般会計収支予算（案）審議の件」
(2)「令和7年度特別会計収支予算（案）審議の件」
第4号議案
「山口県土地家屋調査士会会則」一部改正の件
第5号議案

役員改選の件

5. 議 事

議長に星本武志会員（下関支部）、副議長に立山良祐会員（岩国支部）が就任し、議事の進行を行なった。

会務報告、会員入退会状況報告及び事業報告の後、第1号議案について、執行部の説明に続き戸倉茂雄代表監事による監査報告の後、質疑を求めたが質問はなく、執行部の提案通り承認可決された。

第2号議案及び第3号議案については、関連する為一括上程され、執行部の説明後、質疑を求めたが質問はなく、執行部の提案通り承認可決された。

第4号議案について、執行部の説明後、質疑を求めたが質問はなく、執行部の提案通り承認可決された。

第5号議案について、執行部から役員の員数に関する説明後、質疑を求めたが質問はなく、執行部の提案通り承認可決された。

次に、益田正規選挙管理委員長より、会長立候補者として周南支部の乗川慎二会員1名から届け出があった旨の報告があった。議長は表決による選挙を行う旨を宣言し、選挙に先立ち、立候補者の乗川慎二会員による所信表明が行われた。

表決による選挙の結果、挙手多数により乗川慎二会員が会長に選任された。

続いて、林弘役員推薦委員長より副会長候補者として、山口支部の大來博康会員、萩支部の古江直樹会員、宇部支部の白石龍二会員の3名を推薦候補者とした旨の報告があった。候補者毎の表決による選挙の結果、挙手

多数により候補者3名が副会長に選任された。

さらに、執行部より理事、監事、予備監事、綱紀委員、予備綱紀委員について「役員等候補者」記載の全役職と候補者名の報告があり、採決の結果、挙手多数により承認可決された。

最後に、新会長に選任された乗川新会長より、杉山浩志会員（前会長）を名誉会長に委嘱する旨の提案がされ、盛大な拍手にて承認された。

議長は、以上にて全議事が終了した旨を宣言し降壇した。

6. 表彰式等式典

山口地方法務局局长表彰者3名、日本土地家屋調査士会連合会会長表彰者3名、山口県

土地家屋調査士会会長表彰者4名の会員が受賞した。

来賓の挨拶、紹介、祝電披露、新入会員の紹介が行われ、白石龍二副会長が閉会の辞を述べ散会した。

なお、総会終了後には懇親会を開催し、多くのご来賓の方々にもご臨席いただき、盛大に行われた。

以上で第78回定時総会のご報告とさせていただきます。



日調連総会 報告

日本土地家屋調査士会連合会 第82回定時総会の報告

総務担当副会長 古江直樹

日本土地家屋調査士会連合会の第82回定時総会が下記の通り開催されました。山口会からは代議員として乗川会長、大來副会長、白石副会長、オブザーバーとして私と安永広報部長が出席しました。

1. 開催日時 令和7年6月17日（火）
令和7年6月18日（水）
2. 会場 東京ドームホテル
3. 議事
 - 第1号議案
 - (イ)令和6年度一般会計収入支出決算報告承認の件
 - (ロ)令和6年度特別会計収入支出決算報告承認の件
 - 第2号議案 役員等選任の件
 - 第3号議案 日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正（案）（職務倫理規程関係）並びに土地家屋調査士職務倫理規程の制定並びに土地家屋調査士倫理規定及び土地家屋調査士職務規程の廃止審議の件
 - 第4号議案 日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正（案）（会費関係）審議の件
 - 第5号議案 土地家屋調査士及び土地家屋調査士法人の登録に係るシステムの再構築審議の件
 - 第6号議案 令和7年度事業計画（案）審議の件
 - 第7号議案
 - (イ)令和7年度一般会計収入支出予算（案）審議の件
 - (ロ)令和7年度特別会計収入支出予算（案）

審議の件

議事においては事前に代議員より44項目にもおよぶ要望や質問が提出されており、これに対する執行部の答弁や説明等が活発に交わされました。

特に連合会の会費値上げについては各単位の予算にも直結するため、これに関連する要望質問等は5項目もありましたが執行部の答弁や説明が大変分かり易いものでしたので議場が荒れる事なく質問した代議員は一様に納得した様子でした。

また相続土地国庫帰属制度について土地家屋調査士が参画できるよう要望があげられており執行部はこれからもアピールして参画できるように検討していきたいとの説明でしたので執行部に期待したいと思います。

議案については、すべて賛成多数で可決されました。今年は、2号議案の通り役員改選期でありましたが、副会長は定足数通りの立候補者数であったため我が会から副会長に立候補された杉山浩志名誉会長は無事2期目の副会長に選出されました。おめでとうございます。会長については現 岡田潤一郎会長が決戦投票の結果、再選されました。

以上簡単ではございますが連合会定時総会の報告とさせていただきます。



中国ブロック協議会 定例総会の報告

日本土地家屋調査士会連合会中国ブロック協議会 第68回定例総会の報告

境界問題解決支援センター長 山根克彦

第68回日本土地家屋調査士会連合会中国ブロック協議会定例総会が島根県松江市において島根会引き受けにより下記のとおり開催された。山口会からは、乗川会長、古江・大來・白石副会長、中川・原田・中藤・安永各部長と私、杉山名誉会長の10名が出席した。

1. 日 時 令和7年6月27日（金）
午後2時～午後5時
2. 会 場 島根県松江市殿町369番地
「サンラポーむらくも」
3. 出席者 構成員総数38名中38名
4. 議 案 第1号議案
令和6年度収支決算報告書承認の件
監査報告
第2号議案
令和7年度事業計画（案）審議の件
第3号議案
令和7年度収支予算（案）審議の件
第4号議案
日本土地家屋調査士会連合会中国ブロック
協議会会則一部改正の件
第5号議案 役員改選の件

5. 議 事

議長に島根会の江崎直史代議員、副議長に同じく島根会の加藤敦久代議員が就任し、議事の進行を行った。

第1号議案から第5号議案については、執行部の提案通りに承認可決された。

代議員より第2号議案に対し会則には8項目の事業目的があるものの、事業計画は3項目のみであるので検討を願いたい旨、及び、

単位会でもJRとの協議会を開いてほしいと要望があった。また、新人研修の在り方について説明を求める発言があった。執行部より、事業計画及びJRとの協議会は来期検討要件とする回答があった。新人研修は令和8年度より一部ブロックが担当する事となり、対応する旨の回答であった。

第4号議案である会則の一部改正は予算に影響があり、第2号議案である事業計画審議の前に審議した方が良いとの発言が代議員からあった。執行部より、来期以降心がける旨の説明があった。

第5号議案の役員改選の件では、中国ブロック協議会の新会長に乗川慎二山口会会長が選出された。

6. セレモニー（表彰式等）

議事終了後、広島法務局民事行政部長高木一浩様、日本土地家屋調査士会連合会会長岡田潤一郎様をはじめ数多くのご来賓の方々のご臨席を賜り盛大にセレモニーが行われた。

中国ブロック協議会会長あいさつの後、ご来賓からの祝辞を頂き、広島法務局長表彰・中国ブロック協議会会長表彰が行われた。

山口会からの受賞者は次の通り。

広島法務局長表彰受賞者

瀬口哲義会員、林弘会員

中国ブロック協議会会長表彰

大來博康会員

白石龍二会員

渡邊一正会員、日比野浩之会員、

米原太一会員

広島法務局長表彰を受賞された鳥取会の中川則美会員が受賞者を代表して心温まる謝辞を述べられた。

7. 懇親会

表彰式の終了後に懇親会を行い、多くの来賓の方々にもご出席いただき、盛況であった。

以上にて、第68回日本土地家屋調査士会連合会中国ブロック協議会定例総会の報告とさせていただきます。



令和7年度 支部総会報告

岩国支部定時総会報告

岩国支部支部長 立山 良祐

1. 日 時 令和7年4月25日（金）
15時00分開始
2. 会 場 岩国市福祉会館2階・講習室
3. 出席者 会員総数32名
本人出席 17名
委任状出席 14名
4. 来賓者 山口県土地家屋調査士会
会長 乗川慎二 様

5. 議事

第1号議案 令和6年度事業報告の件

第2号議案 令和6年度収支決算報告
承認の件及び監査報告

支部長より事業報告として支部研修や無料相談会を開催したことなど説明し、石崎副支部長より収支決算報告後、河内正幸監事より会計監査に続き業務監査について報告された。その後採決が為され、2案は賛成多数にて承認可決された。

第3号議案 令和7年度事業計画（案）
承認の件

第4号議案 令和7年度収支予算（案）
承認の件

支部長より令和7年度事業計画について説明し、石崎副支部長より収支予算案の説明後、質疑応答を挟んだ後、採決が為され、2案は賛成多数にて承認可決された。

第5号議案 役員改選の件

【支部長】 立山良祐会員

【副支部長】 石崎智之会員、平井隆雄会員

【支部理事】 尾崎友浩会員、永田裕之会員、
角西泰己会員、井上雄太会員、

【支部理事】 高松孝一会員

【支部監事】 河内正幸会員、周原稔会員

【本会理事】 田村武久会員、安永健士会員

【本会監事】 井上哲也会員

【網紀委員】 田村直久会員

【予備網紀委員】 河近卓美会員

賛成多数にて承認可決された。

6. 所感

定時総会については、滞りなく終了し令和7年度へ繋げることが出来ました。総会終了後には第1回支部研修として、杉山浩志日本土地家屋調査士会副会長による「『土地の境界確認・土地の利活用』を目的とした所有者不明土地・建物管理制度の事例」ということで、隣地所有者が不明な場合の境界確定業務において、従来からある筆界特定制度や財産管理人制度を用いるのではなく、新たな手法として「所有者不明土地管理制度」を利用して早期の境界確認に繋げようという内容でした。これまでにない手法であったため、受講者皆が興味津々に杉山浩志講師の声に耳を傾けており、大変勉強になった研修会でした。

その後は、支部会員間の親睦を図ることを目的に総会懇親会を開催。17名が参加され、地元岩国の美味しいイタリアンで舌づつみを打ちながら、大いに飲み！大いに語る！岩国支部独特の晩餐会となり、支部会員間の親睦を深めることが出来ました。

終わりに、大変お忙しい中、ご臨席賜りました乗川会長及び支部役員並びに出席された支部会員の皆様、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。



周南支部定時総会報告

周南支部理事 山下裕司

日 時 令和7年5月20日（火）
午後5時 開会
場 所 ホテルサンルート徳山
出席者 会員総数 35名
本人出席 18名
委任状出席 14名
欠席 3名

来賓者

山口地方法務局周南支局支局長
吉川正義 様
山口地方法務局周南支局統括登記官
野村博子 様
山口地方法務局周南支局表示登記専門官
玉田秀樹 様
山口県土地家屋調査士会会長
乗川慎二 様

令和7年度の周南支部総会が行われました。

総会是有馬副支部長の司会により進行し、永瀬支部長の挨拶の後会員表彰に続いて来賓として出席いただいた皆様よりご祝辞をいた

だきました。

議長は戸倉会員に選任され、下記議案を審議しました。

- 第1号議案 令和6年度事業並びに収支決算報告承認の件
(財務調整特別会計報告)
上記監査報告
- 第2号議案 令和7年度事業並びに収支予算決定の件
- 第3号議案 役員任期満了につき改選の件

各議案は滞りなく可決され、平穩無事に閉会を迎えることができました。

総会終了後は司法書士会と合同での懇親会が開催され、会員同士親睦が深まったのではないかと思います。

終わりに来賓として出席いただいた皆様及び支部役員並びに出席された各支部会員の皆様大変お疲れ様でした。



防府支部定時総会報告

防府支部支部長 山根良吾

日時 令和7年4月26日（土）
午後6時00分から6時45分まで
会場 いちはな 2階
出席者 会員総数14名、出席会員数11名、
委任状出席数 3名
来賓者 山口県土地家屋調査士会
会長 乗川慎二 様

令和7年度防府支部定時総会は集合形式での通常開催となりました。本会より乗川会長もお越しくださり、祝辞をいただきました。

越智隆次会員が司会進行役を務められ、議長 阿川哲雄会員の進行にて、以下の議案について審議が行われました。

議事

- 第一号議案 令和6年度事業報告並びに収支決算承認の件及び監査報告
- 第二号議案 令和7年度事業計画案並びに収支予算案承認の件
- 第三号議案 令和7年度 支部役員、本部役員推薦委員、予備役員推薦委員各1名の選出の件

第一号議案は挙手多数で承認されました。

第二号議案は、支部研修会を2回、表示登記の日相談会、杭の日相談会を行うことを説明し、挙手多数で承認されました。

第三号議案も挙手多数で承認されました。

その後、昨年度支部会員が高齢を理由に2名退会されたこと、支部会員数が今後も減少傾向にあることについて、仮に防府支部を他支部と合併する話になった場合を想定しての意見交換が活発に行われました。乗川会長様からは本会から支部の合併を主導することは現時点では想定をしていないとの説明を頂きました。支部会員の減少により役員の固定化による負担等を考えると合併も検討すべきかもしれないが、まだ時間的な猶予もあり、合併の意義も含め慎重に議論すべき、といった意見にまとまりました。また、表示登記の日、杭の日にかかる経費を（相談件数に対して）削減すべきとの意見も出ました。

そういった意見交換が活発に行われた後、議長の閉会宣言により定時総会は終了しました。

引き続きの懇親会は大変盛り上がりしました。普段こうして支部会員が一同に集う機会がありませんので様々な話題で時に真面目に時に面白く活発な意見交換が行われていました。

終わりに来賓として出席いただいた乗川会長をはじめ、ご準備頂いた支部役員の皆様、出席された支部会員の皆様、ありがとうございました。



山口支部定時総会報告

山口支部副支部長 大森淳一

日 時 令和7年5月9日（金）
午後3時30分
場 所 山口市惣太夫町2番2号
山口県土地家屋調査士会館
2階会議室
出席者 本人出席 18名
委任状による出席 4名
出席会員合計（議決権数）
22名（会員総数 31名）

梶山副支部長が司会を担当し総会が進められました。益田支部長の挨拶に始まり、来賓にお迎えした大來副会長より乗川会長の代理として祝辞をいただきました。

続いて、原田会員が議長に選任され議事に入りました。

第1号議案「令和6年度事業報告並びに収支決算監査報告及び承認の件」

事業報告を益田支部長、収支決算報告を渡邊理事が説明し、福田監事から監査報告があり、挙手多数により可決されました。

第2号議案「山口県土地家屋調査士会山口支部役員選任の件」

益田支部長より支部役員（案）について説明があり、挙手多数にて可決されました。新支部長に梶山会員、副支部長に益田会員、大森会員、理事に渡邊会員、吾郷会員、吉岡会員、監事に本間会員、岩脇会員が選任されました。

第3号議案「山口県土地家屋調査士会本部役員選任の件」

益田支部長より本部役員（案）について説明があり、挙手多数にて可決されました。

本部理事に原田会員、松永会員、本部綱紀委員に平岡会員、本部予備綱紀委員に三崎会員が選任されました。

第4号議案「令和7年度事業計画（案）並びに収支予算（案）の承認の件」

事業計画（案）の説明を益田支部長、収支予算（案）の説明を渡邊理事が行い、挙手多数にて可決されました。

これで全ての議案が承認され、山口支部定時総会は無事に閉会を迎えました。総会終了後に懇親会が開催され、新役員のもと来年度に向けて会員が交流を深めました。



萩支部定時総会報告

萩支部支部長 河内浩己

日時：令和7年5月9日（金）

午後3時30分～

場所：大谷山荘

出席会員数：8名（支部会員総数8名、委任状出席者数1名、当日出席者数7名）

来賓：山口県土地家屋調査士会会長 乗川慎二様代理 副会長 古江直樹様

議事

第1号議案 令和6年度事業報告、収支決算報告及び承認の件

第2号議案 令和7年度事業計画（案）、収支予算（案）承認の件

第3号議案 役員改選の件

令和7年度萩支部支部総会を大谷山荘にて

開催いたしました。

支部総会では終始和やかな雰囲気のもと議事進行を行う事ができ、いずれの議案も支部会員全員の承認をもって可決されました。

支部総会において議案ではありませんでしたが、萩支部の統廃合について有意義な話し合いを行う事が出来ました。萩支部は少人数の為、支部会員全員で協力しないと成り立ちませんが、年々高齢化が進み役員が出来る支部会員も限られてきており萩支部の統廃合は切実な問題です。

支部総会終了後は萩支部慣例の大谷山荘大浴場にて入浴の後、同会場にて懇親会を行いました。美味しい料理に舌鼓を打ちながら懇親を深める事ができましたが、次年度以降も同様の総会が出来る事を願い報告といたします。



宇部支部定時総会報告

宇部支部支部長 村田 淳

日時 令和7年5月9日（金）17時～
場所 宇部市相生町8番1号 宇部興産ビル西館4階 401号会議室
出席会員数 34名（内訳） 本人出席 25名
委任状 9名
来賓 山口地方法務局宇部支局
支局長 小倉 敏幸 様
山口県土地家屋調査士会
会長 乗川 慎二 様
代理 副会長 白石 龍二 様

第1号議案 令和6年度事業報告並びに収支決算報告承認の件

第2号議案 令和7年度事業計画案並びに収支予算案承認の件

第3号議案 令和7年度支部役員改選の件

春の嵐が吹きすさぶ中、本年度の総会が開催されました。外の荒れ模様とは対照的に、会場内は終始和やかな雰囲気にも包まれていました。

うれしいことに、総会当日時点で令和6・7年度の新規登録者が5名あり、本年度は幸先の良い船出となった印象です。

本年は役員改選の年にあたり、その他の議案とともに滞りなく承認・可決されました。

総会後は、同ビルの地下階にて懇親会が催され、新入会員とも活発に交流が行われたようです。会場は最後まで和やかな空気に包まれていました。



下関支部定時総会報告

下関支部理事 中村将二

令和7年5月17日（土）午後4時より、下関市竹崎町四丁目4番8号のシーモールパレスにて下関支部定時総会が開催されました。下関支部会員総数45名の内、出席会員数22名、委任状出席18名となり、中川秀幸議長が選任され議事に入りました。

第1号議案 令和6年度事業報告・収支決算報告承認の件

星本支部長より小学生、中学生への土地家屋調査士のPRの一貫としてキャリア教育研究会「夢授業」へのご協力をお願い、山口県立下関工科高等学校建設工学科2年生土木コース生徒の測量外業実習サポートの報告と令和6年度収支決算報告及び、監査報告が発表され承認されました。

第2号議案 令和7年度事業計画案・収支予算案承認の件

中藤敏志企画委員長より令和7年度企画事業計画案について説明がされ、続いて福田真也会計担当理事より令和7年度収支予算案についての説明がなされ承認されました。

第3号議案 役員任期满了による改選の件

下野洋二役員選任委員より新役員の腹案が議場にて提示され、承認されました。

これに伴い、引き続き星本支部長の体制の下、新年度の支部運営を行っていくこととなりました。

閉会後は下関支部恒例の来賓をお迎えし司法書士会と合同総会並びに同懇親会が開催され、多くの来賓に参加頂き賑やかに行われました。

支部だより

宇部支部研修会報告

宇部支部支部長 村田 淳

日時： 令和7年7月25日（金）

14：00～16：00

場所 パルセンター宇部 研修室

所在地 宇部市西平原四丁目9番1号

演題：G空間情報センター公開の法務省備付
地図データの積極活用のすすめ講師：株式会社マツキ 代表取締役 松木賢一
ジーアスコム 代表 川迫正夫

猛暑の中にもかかわらず、16名の会員と5名の補助者が参加して令和7年度第1回目の研修会は開催されました。

今回の研修では、G空間情報センターが公開する法務省備付地図データの内容、それをどのように活用するか、さらに活用を支援するソフトウェアの説明が行われました。

講師として、ソフトウェアの開発・販売を担う業者の代表者2名をお迎えし、希望者はその場でソフトを購入することも可能でした。参加者には各自でパソコンを持参していただき、実際に法務省備付地図データをダウンロードし、ソフトを用いて加工・編集する

実習を行いました。

使用したソフトは、土地家屋調査士の業務に特化したものであり、GISに適したデータ形式を、日常的に使用している座標値に簡単に変換できるユーザーインターフェース（UI）が実装されており、非常に有用な印象を受けました。

近年、DX（デジタル・トランスフォーメーション）の進展により、私たちの生活や業務もますます便利になってきています。しかし、その恩恵を受けるためには、技術を「知り」「使う」ことが不可欠です。今回の研修は、そうした時代の流れを知る貴重な機会であり、非常に意義深いものであったと感じています。

また、今回は5名の補助者にもご参加いただきました。補助者は、今後土地家屋調査士業務の中核を担う存在であり、本職として活躍が期待されます。今後もできる限り、こうした研修に参加していただきたいと思います。

杭の日「無料相談会」報告

杭の日「無料相談会」開催場所・件数

日時	場所	件数
9月1日（月） 10：00～15：00	山口地方法務局周南支局 3階会議室 周南市周陽二丁目8番33号	9
9月6日（土） 9：00～12：00 13：00～15：00	サンライフ防府 研修室2号 防府市八王子二丁目8番9号	7
9月1日（月） 9：00～15：00	山口県土地家屋調査士会館 1階ロビー 山口市惣太夫町2番2号	5
8月31日（日） 10：00～15：00	フジグラン宇部 宇部市明神町三丁目1番1号	6
9月1日（月） 9：00～15：00	下関市役所 1階ロビー 下関市南部町1番1号	4
合計		31

周南会場

周南支部理事 山田大貴

日 時：令和7年9月1日（月）
10時～15時
場 所：山口地方法務局 周南支局
3階（周南市周陽二丁目8-33）
相 談 員：4名
相談件数：9件

今回の相談会では、相談者の9割が高齢の方であり、相続や土地管理に関する将来への不安が多く寄せられました。特に「相続する人がいない土地の扱い」や「境界の所在確認」といった相談が目立ち、制度や公的資料の活用によって解決の方向性を示すことができました。相談者にとっては、対面でのご説明や具体的な手続きの流れを伝えることが安心につながった様子でした。主な相談内容としては次の通りでした。

「相続する者がいないため、所有している土地を将来的にどう処分すればよいか。」

令和5年4月に始まった「相続土地国庫帰属制度」を利用すれば、一定の要件を満たすことで不要な土地を国庫に引き渡せます。境界が明確であることや担保権が付いていないことが条件であり、まずは法務局での事前相談が必要です。

「相続で取得した山林の位置が分からない。どのように調べればよいか。」

森林管理署に備え付けの「森林簿」「林地台帳」を閲覧することで位置や面積が確認できます。登記事項証明書や航空写真と照らし合わせれば現地特定が可能で、必要に応じて土地家屋調査士へ依頼すると安心です。

今回の相談会は、特に高齢の相談者が多数を占めており、相続や境界の問題は身近で切実な課題であることを改めて感じました。制度や公的資料を活用することで安心を提供でき、今後も地域に寄り添った相談支援が重要であると実感しました。



防府会場

防府支部理事 中道敦宏

日 時：令和7年9月6日（土）
9：00～15：00

場 所：サンライフ防府
相 談 員：午前5名、午後5名
相談件数：午前4件、午後3件

当日は9月にもかかわらず最高気温35度の猛暑日となりました。

午前9時の開場からすぐに最初の相談者が来場され、その後たて続けに3組の来場があり、「杭の日無料相談会」への期待の表れを感じました。

<相談内容と対応の要約（一部抜粋）>

- ① Q：隣接の方が曖昧な根拠によって境界を高圧的に主張してきて困っている。過去に測量関係者に依頼したが立会に応じてもらえなかったことがある。
- A：「重ね図」アプリを紹介し、14条地図など法務局で資料を取得し、土地家屋調査士事務所へ相談することを勧めた。
- ② Q：古い開発区画の角地に自宅があり、前面道路との間の自己所有ブロック塀の角に近隣の方が自動車を当ててしまう。そのため強い口調で隅切りを作って欲しいと主張されている。それが嫌なので土地の角にコンクリート杭を入れた方が良いか。
- A：杭を入れて主張を強くすると余計に刺激することになると思われます。ご高齢で一人暮らしでしたら、ご近所との関係をできるだけ良好にしておくために隅切りの設置を検討されるのも良いかもしれません。
- ③ Q：自宅の敷地と隣接地との境界が不明瞭で隣接地の草取りもしなくてはならない状況に不満があるため境界確認をして解消したい。
- A：測量して境界をはっきりさせることはできるが、除草対策は隣の方とき

ちんとお話し合いをして解決策を見つけてください。

- ④ Q：自宅の敷地を相続したが、隣地から自分の土地に下水管が埋設されていると言われた。

A：地図を見ると隣地に水路が入っているように見えるので、地役権を設定するなど今後どうするか隣の方と相談してもよいと思います。

以上、依頼者になる可能性がある方々がどのような事で悩んでいるのか現実を知ることができる貴重な機会をいただきました。



山口会場

山口支部 澤田 誠

日 時 令和7年9月1日（月）
午前9時から午後3時まで
場 所 山口県土地家屋調査士会館
1階ロビー
相 談 員 2名（吉武正敬会員、澤田誠会員）
相談件数 午前4件（内1件電話相談）
午後1件

残暑厳しい中、今年度の杭の日相談会は、開始早々2組の相談者が来場された。

1件目 地役権設定と建築の為の接道のことでの相談

地役権設定については司法書士の業務であること、接道については建築士の業務であることを説明した。

2件目 以前に購入した土地のことでの相談
市道路拡幅工事と土地購入の時期が重なり、建築した塀が市道に越境している可能性がある」と指摘された。又、隣接の山の所有者と境界が不明で、落ち葉による水害が発生し、境界問題を解決したいとのこと。測量図、公図を基に境界を復元し、隣接地所有者と立会いを行い確認作業をすることが必要で更に地積更正登記をすることを勧めた。

3件目 相続した土地の上に未登記の借地人の建物が建築されていて、数年前から借地料が支払ってもらっていない建物を勝手に取り壊してもいいかとの相談

市の固定資産税課にて調査し、市の無料法律相談を紹介した。

4件目 数十年前に購入した土地を売却したときの測量代金についてと境界杭があるのに再度測量する必要があるのかの相談

図面、資料を見れない状況での回答は難しい。相手の立場になれば数十年前の境界杭が正しいものか、確認したくなると思う。

5件目 境界線は、分間図では曲がっているが現地は直線である。隣接地との境界線を「へ」の字に曲がった形にしたいとの相談

どの位置にへの字になっているかは不明で、境界確認しないとわからないが曲がりの度合では、直線とみる可能性もある。どうしても曲がりを設けたいのであれば、筆界特定制度の利用を勧めた。



宇部会場

宇部支部支部長 村田 淳

開催日時：令和7年8月31日 日曜日
午前10時から午後3時まで
場 所：フジグラン宇部
宇部市明神町3丁目1-1
グランモール1F

この度の「杭の日」無料相談会も、宇部市内にある商業施設・フジグラン宇部の人通りの多い1階通路部分をお借りしての開催でした。参加した相談員は、午前・午後それぞれ3名。

事前に1名の予約をいただき、幸先の良い出だしでした。相談者は午前4名、午後2名の計6名でした。

相談内容と回答内容は以下のとおりです。

1. Q 境界の調査方法について
A 法務局で地図や地積測量図を入手して調査するよう進言、土地家屋調査士に依頼した方が良いと助言。
2. Q ① 通行地役権が設定された承役地の所有者が変わった場合、要役地所有者は通行権を主張できるのか
② その要役地地役権を 隣地所有者に譲渡できるのか
A ① 主張できる
② 要役地地役権のみを譲渡することはできない
3. Q 山林と道との境界が不明
A 対側地の公図があるようなのでそれを法務局で入手し、利害関係者との立会を推奨。
4. Q 自己所有地に境界標識がなく境界が不明

A 利害関係者との立会で確認して境界標識を設置することを助言。

5. Q 相続登記をしたいが自己所有地が地図のない区域に属しており所在が不明
A 有識者等を尋ね現地を把握するよう務めていただくことを推奨。
6. Q ① 相続登記をする前に、建物の未登記部分の登記をするべきか
② この登記を土地家屋調査士に依頼した場合の費用はどのくらいか
A ① 事前・事後どちらでも可能
A ② おおよその金額を提示（受託者により異なる）

今回の相談者が相談会の開催を知ったきっかけは、新聞2名、宇部市の広報2名、本会のホームページ1名、その他1名ということでした。

前回までの相談会では、土地売買や相続登記に関する相談が多数を占めていましたが、今回は我々の業務領域に深く関わる内容が大半を占めており、有意義な相談会となりました。



下関会場

下関支部副支部長 山田 篤志

日 時 令和7年9月1日（月）
午前9時から午後3時まで
場 所 下関市役所1階ロビー
相 談 員 午前 2名 午後 2名
相 談 者 午前 2名 午後 2名

下関支部では9月1日（月）の「杭の日」の無料相談会を下関市役所1階ロビーにて行いました。

合計4名の相談があり、法務局から紹介を受けて来られた方もいました。

内容については、相続土地国庫帰属制度、境界確認、土地家屋調査士業務報酬、業務委

託に関するものでした。

単に質問に回答するような相談ではなく、どなたもなんとかいい方法はないかと、掘り下げて一緒に考えてほしいと思われており、幅広く対応するためには知識はもちろん、相談者とのコミュニケーションが大事だと改めて思いました。

今後も無料相談会に積極的に参加し、市民の皆様の不動産登記や、境界に関する悩みを解決できる一助になれるよう努めたいと思います。簡単ではありますが「杭の日」無料相談会の報告とさせていただきます。



山口法律関連士業 ネットワーク

山口法律関連士業ネットワーク定期大会報告

広報部長 安永 健士

令和7年度山口法律関連士業ネットワーク定期大会、講演会及び懇親会が山口県不動産鑑定士協会の引き受けにより下記の通り開催されました。山口県土地家屋調査士会からは乗川会長、古江副会長、大來副会長、白石副会長、中川部長、原田部長と私の7名が出席しました。

1. 日 時 令和7年8月27日（水）
午後3時00分～午後5時30分
2. 場 所 山口市小郡黄金町1番1号
山口グランドホテル

定期大会

議事

- (1) 令和6年度事業報告及び決算報告
- (2) 令和6年度監査報告
- (3) 令和7年度事業計画及び収支予算書

講演会

「不動産鑑定士による災害対策支援

～罹災証明書・住家被害認定調査とは～」

講師

日本不動産鑑定士協会連合会常任理事 災害
対策支援委員会副委員長

不動産鑑定士 白神 学

定期大会では、当番会の山口県不動産鑑定士協会の植田豊隆会長から開会のご挨拶がありました。その後、議事がスムーズに進行し、質疑等は出ず、山口県弁護士会の浜崎大輔会長から閉会の辞があり、無事終了しました。

講演会では、私達の業務にも関係する、災害時における罹災証明書が交付されるまでの流れの講演があり、とても興味深い講演会でした。

懇親会は、ご来賓の方や、多数の方が参加され、他士業の方々と交流を深め、和やかに歓談され、有意義な時間を過ごしました。

最後に、当番会として運営して頂きました山口県不動産鑑定士協会の皆様、士業ネットワークの理事の皆様、定期大会の運営、準備大変お疲れ様でした。

以上で山口法律関連士業ネットワーク定期大会のご報告とさせていただきます。



各部紹介

総 務 部

前期に引き続き、2期目の総務部長を務めさせていただくことになりました。会則や規則の整備・見直し、苦情相談への対応に加え、昨年より運用が開始された研修管理システム（マナブル）によるCPD管理など、総務部の役割は多岐にわたります。今期より総務担当となった古江副会長のもと、総務部3期目の西田理事、新たに理事に就任された松永理事とともに、運営に努めてまいりますので、2年間どうぞよろしくをお願いいたします。

（中川部長より）



左から 中川秀幸部長、古江直樹副会長、乗川慎二会長、松永匡史部員、西田泰則部員

財 務 部

このたび再び財務部長を務めさせていただくことになりました原田です。

今後は、各事業において計画的かつ優先順位・効率性に配慮した執行がなされるよう、各部と連携しながら運営に取り組んでまいります。

特に、今後は急速な会員数の減少に伴い、会費収入減が予想されます。経費削減などをはじめとした対応策を講じ、持続可能な会務運営を検討してまいります。

大來博康財務担当副会長はじめ長畑 宏理事の強力メンバーに加え、事務局の方々のご支援を仰ぎながら、会務を推進してまいります。

今後2年間、どうぞよろしくお願いいたします。
（原田部長より）



左から 長畑 宏部員、原田英樹部長、乗川慎二会長、大來博康副会長

業務部・社会事業部

今期から業務部・社会事業部の部長を務めさせていただくことになりました中藤です。業務部・社会事業部は殆どの理事が交代となりましたが、引続き白石副会長が担当を務められる事になり、心強く思っております。

白石副会長の元で、新たに役員となった田村理事、上村理事、内田理事、そして事務局の方々と協力して、研修会の実施及び情報発信をしていきたいと思っています。

2年間どうぞよろしくお願いいたします。

（中藤部長より）



左から 田村武久部員、上村正洋部員、乗川慎二会長、中藤敏志部長、白石龍二副会長、内田明宏部員

広 報 部

今期から広報部長をさせて頂くことになりました安永です。

今までは業務部・社会事業部の理事、部長を担当させてもらい、初めての広報部との事で多少の不安もありますが、精一杯頑張ろうと思います。

大來副会長のもと、前期から広報部の阿川理事、新しく理事になられた有馬理事と事務局の方とも協力してより良い会報誌の発行、土地家屋調査士のPR活動をはじめ、様々な広報活動が出来たらと思います。

2年間よろしくお願いいたします。

(安永部長より)



左から 有馬敏博部員、安永健士部長、乗川慎二会長、阿川哲雄部員、大來博康副会長

境界問題解決支援センターやまぐち

令和7年度も引き続き、境界問題解決支援センターやまぐちのセンター長を務めることになりました、山根克彦です。

前期は、「あっ、そうだ！センターやまぐちがあるじゃないか」と、まず最初に思い出してもらえる存在になることを目指して活動してきました。ただ、会員の皆さまに十分に知ってもらうところまでは、正直まだ道半ばだと感じています。そこで今期も引き続き、この目標を掲げて取り組んでいきたいと思っています。

境界や相隣関係で困った方がセンターにたどり着いたとき、「ああ、こういう相談は土地家屋調査士が対応してくれるんだ」と知ってもらえる。それだけでも、センターの存在意義は大きいと感じています。

センターを通じて、土地家屋調査士の専門性や役割がもっと広く伝わっていくことを願いながら、今期も取り組んでまいります。

境界でお困りの相談がありましたら、ぜひ「センターやまぐち」を思い出していただければ嬉しいです。

引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(山根センター長より)



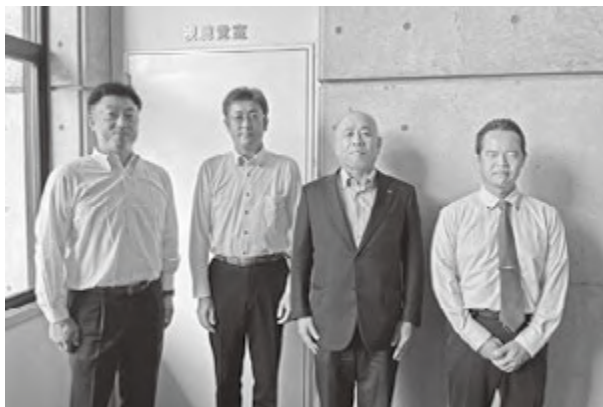
左から 浦井義明運営委員、越智隆次運営委員、中光弘治副センター長、山根克彦センター長、中山修身運営委員、大田浩治副センター長、立山良祐委員

財産管理人支援センター運営委員会

財産管理人支援センターでは、山口地方・山口家庭裁判所へ財産管理人候補者名簿の提出を行うとともに管理人の育成に貢献出来るよう活動しています。

民法等の一部改正により新しい管理制度が始まって、管理の単位が「人」から「物」へとなり、その範囲も特定の不動産のみを対象とすることが可能となりました。日常業務で遭遇する問題の解決に向け、関係機関との連携を深め、研修を行い、皆さんの業務が円滑に進むことを目指しておりますので、会員各位の温かいご協力ご支援をお願いいたします。

(大來委員長より)



左から 山根克彦委員、大來博康委員長、
乗川慎二会長、山田篤志委員

山林地図検討委員会

今年度山林地図検討委員会の委員長を務めさせて頂きます白石です。

長年委員会に在籍されている古江副会長が副委員長を務め、業務部部長の中藤委員、そして公嘱より山林地図に精通されている渡邊英雅専務理事を委員として活動していきます。

山林地図検討委員会の主な役目は山口県下の山林地図を集め、データー化する事です。現在約57,000枚の絵図を収集しデーター化しています。しかしながら市町によっては絵図が収集出来ておらず、調査士会だけの力では収集が進まないのが現状です。前期より法務局と協議会を行い収集に向けての協力依頼を行っています。今期も引き続き法務局と協力して山林地図の収集が進むよう邁進してまいりますのでよろしくお願い致します。

(白石委員長より)



左から 古江直樹副委員長、中藤敏志委員、白石龍二委員長、
渡邊英雅委員

事務所紹介



周南支部

林 弘 事務所

周南市大字原116番地 1

はやし ひろし
会員氏名 林 弘

Q. 家族構成・（事務所のスタッフ）について教えてください。

現在は、妻と2人で暮らしています。

子供は、長男、長女の2人です。

長男は、東京の〇〇美容クリニックで皮フ科医をしています。

長女は、大阪の大学卒業後、看護師になりましたが2年間の勤務の後、なぜか公認会計士になりたいと退職し3年後の今年の春に合格して、就職しました。

2人とも東京在住で今後山口県に帰ってくることは、なさそうです。

事務所のスタッフは、女性の事務員1名と男性の測量士の1名です。

Q. 事務所の所在地について教えてください。

所在地は、周南市（旧熊毛町）の国道2号線と県道徳山光線の交差点付近にあり、のどかなところ です。

約18年前までは、父がガソリンスタンドを営んでおり、まだ防火のためのコンクリートブロック塀が残っており、なんとなくその面影が残っています。

県道徳山光線をしばらく北上すると本州唯一の特別天然記念物ナベヅル渡来地の八代があります。

自分の小学校時代は、旧熊毛町の八代以外の田んぼにも餌を求めて来ており、普通に見かけることができました。その当時は、100羽以上飛来していましたが、現在は10羽程度の飛来となっており寂しい限りです。ちょうどその頃から400～500戸の大型住宅団地が10箇所程度、宅地開発されました。上空から見ると変化は一目瞭然で減少も仕方がないことだと思います。ナベヅルも減りましたが同じように人口も減り高齢化が進んでいます。

Q. 調査士になったきっかけは？

大学卒業後、土地改良事業を測量、設計する団体に就職しました。その業務のなかで、法務



局での調査業務があり地積測量図を土地家屋調査士が作製することを知り、どんな資格か調べてみて自分も目指してみようと思うようになり資格取得を挑戦してみることにしました。仕事をしながら3度目の挑戦で受かることができ、ほっとした事を覚えています。その後退職して入会式の時、当時の乗川良介会長から、いきなり業務は難しいと思うので、しばらく乗川事務所で働いてみないかとお誘いを受けお願いすることにしました。3年間在籍させていただきました



ましたが、この3年間がなかったら今まで28年間も続かなかったのではと思っています。その後もいろいろと気にかけていただき、感謝しかありません。

Q. 趣味・特技・自慢・(最近ハマっていること) などについて教えてください。

温泉や時々子供の住んでいる東京や博多に年に何度か行きます。親しい知り合いと会うのを楽しみにしています。

Q. 調査士業務の中で一番印象に残っていることは？

開業して1年間は、不安と緊張もありましたが、これからのやる気もかなりあったように記憶しています。

Q. 座右の銘、好きな言葉、尊敬する人物等について教えてください。

「人生万事塞翁が馬」人生は、いろいろです。

Q. 調査士として、これだけは譲れないポリシーやこだわりはありますか？

なかなか難しいですが、相手の言われることを気長に聞くことを大事にしています。

Q. 休日の過ごし方について教えてください。

前日の夜は、ほぼ遅い時間に帰るので何かない限り、だいたいゆっくりしています。

Q. これからの調査士に望むことはありますか？

社会も目まぐるしく変化してきています。変化に対応していきましょう。

Q. 広報部への要望などありますか？

いつも会務大変だと思います。ありがとうございます。

Q. 使用している光波、測量ソフト等を教えてください。

トータルステーション・・・TOPCON

測量ソフト・・・ニコントリンブルTOWISE

Q. その他

今年62歳になります。会社員ならあと3年で定年です。目や耳も悪くなりました。血圧、中性脂肪、尿酸値高いです。満身創痍ですが、もうしばらくは、頑張りたいと思います。あと何年できるでしょうか？

周南支部

濱田裕治 事務所

下松市楠木町一丁目5番3号 藤田ビル2F



はま だ ゆう じ
 会員氏名 濱田裕治

Q. 事務所の所在地について教えてください。

事務所は、ゆめタウン下松の交差点から北に約60m行くとある3階建てのビルの2階部分になります。近くにはゆめタウン以外に山口銀行や飲食店などもあり、割と便利なところですよ。

Q. 調査士になったきっかけは？

大学卒業後、住宅会社の営業、その後不動産会社へ転職しましたが、漠然といつかは独立したいと考えていました。不動産会社を37歳で辞めたのですが、挑戦するならこのタイミングだと思い独立できる資格取得を目指すことにしました。

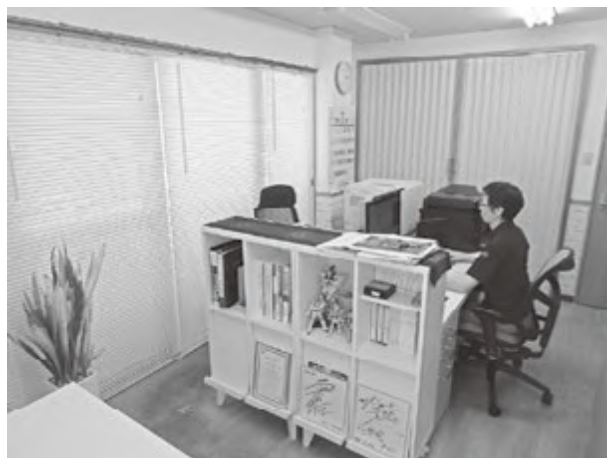
土地家屋調査士を選んだのは、これまでの経験が一番活かせる資格であると思ったからです。何とか合格することができましたが、元々数学が苦手だったので、調査士の前段で受けた測量士補を含めて大変苦労しました。高校時代に三角関数等数学の授業を真面目に受けておけば良かったと後悔しました…。

Q. 趣味・特技・自慢・(最近ハマっていること)などについて教えてください。

趣味と言えるものは無いのですが、遠出をすることが好きなので敢えてあげるとすれば旅行です。開業してあまり旅行に行けていませんでしたが、先日弾丸で四国縦断旅行をし、やはり遠出は良いものだと思えて実感したところです。次回は越前～越後方面へ行きたいと計画しています。

最近ハマっていることは、ガンプラ（プラモデル）の製作です。

昨年、雨の日の気晴らしにと思い小学生以来購入してみたのですが、30年経過したガンプラの進化に触れて以降はハマってしまいました。なかなか売っていないので欲しいキットを見つけたら購入しているのですが、製作が追い付かず積んでしまう一方です。



Q. 調査士業務の中で一番印象に残っていることは？

初めて申請した建物表題登記ですが、換地処分前の区画整理地内の既築アパート4棟で、大変苦労しました。まだCADの使い方を含め全てにおいて不慣れでしたのでとにかく時間がかかり、徹夜してギリギリ期限に間に合ったのですが、初めての申請にしては難易度が高かったような気がします。

Q. 座右の銘、好きな言葉、尊敬する人物等について教えてください。

座右の銘と言うほどではありませんが「志士は溝壑に在るを忘れず」。司馬遼太郎の「竜馬がゆく」「世に倭む日日」が好きで高校時代に読んで以来何度も読み返していますが、その中で出てきた言葉や考え方には影響を受けて現在に至っています。

Q. 好きな食べ物、嫌いな食べ物

食べ物ではありませんが、最近日本酒が美味しいことに気が付いて、好きになりました。出先で気になるお酒があったら購入しているのですが、今は岩国市の「金雀」を呑んでみたいと思っています。

嫌いな食べ物は偏食家なのでたくさんあります（椎茸、大根など）。

Q. 使用している光波、測量ソフト等を教えてください。又、その良いところは？

T S ソキア IX-605

測量ソフト 福井コンピュータのTREND-ONE



Q. その他（題材はご自由に）

開業して7年経ちましたが、補助者経験もない中でなんとか続けられたのは、諸先輩方から様々なアドバイスをいただいたおかげだと感謝しております。

7年経っても試行錯誤の日々ですが、多少慣れが出てきた部分もありますので、初心を忘れず、精進していきたいと思います。

山口青調会の活動

第16回山口県青年土地家屋調査士会定時総会の報告

山口青調会 幹事 井上雄太

1. 日時：令和7年6月21日（土）
午後6時30分～
2. 場所：遊福旅館
山口県下関市入江町1番2号
3. 出席者：正会員総数31名（賛助会員25名）
出席者数14名 委任状出席11名
合計25名
4. 議 事：第1号議案
令和6年度事業報告・収支決算報告承認の件
第2号議案
令和7年度事業計画案・収支予算案承認の件
新入会員の紹介

上記の通り、第16回山口県青年土地家屋調査士会定時総会が開催されました。山口県土地家屋調査士会の乗川慎二会長と、山口県公共嘱託登記土地家屋調査士協会の八田廣代表理事が、ご来賓としてご臨席いただきました。議事に先立って、山口青調会の荒川猛会長からご挨拶を頂き、議事については阿部隆昌幹事が司会兼議長を務め、議事の進行をしました。

第1号議案については荒川猛会長より事業報告を、吉岡英治会計幹事より収支決算報告を行いました。質疑を求めましたが特に異議はなく、採決の結果、挙手多数により可決承認されました。

第2号議案については荒川猛会長より事業

計画案を、吉岡英治会計幹事より収支予算について報告しました。質疑を求めましたが意見はなく、採決の結果、挙手多数により可決承認されました。

新入会員として、中野陽子会員および松岡達也会員（ともに宇部支部）が紹介され、二人から新人のご挨拶がありました。

定時総会が終わり、懇親会が行われました。懇親会の途中に「アハスライド」を使ったクイズ問題が出題されました。令和7年9月13日（土）に、第5回中国ブロック青年土地家屋調査士研修大会が岩国市で開催予定ですが、アハスライドを使った研修を行う予定の為、予行演習として行われました。懇親会の途中だったので、お酒も飲まれており、集中して参加することが難しかったと思いますが、懇親会の余興として、皆が楽しまれていると思います。今年度は、中国ブロック大会が主な事業となりますので、成功できるように頑張っていきたいと思います。



親睦クラブの活動

山調ゴルフ同好会第14回大会の報告

ゴルフ同好会 松永匡史

令和7年7月21日 海の日に山口市阿知須の宇部72カントリークラブ 万年池東コースにて第14回山調ゴルフ同好会コンペが開催されました。略称「宇部カン東」はかつてトーナメント会場として使用されていた名門コースです。参加者は13名、天候晴。今回は山口市から藤原（「フジハラ」さんとお読みする）に参戦いただきました。かなりの実力者で優勝候補です。

開会式では益田会長より、「今回より2位になった方が、会報に提出する原稿を書くこととします」と重大なお知らせがあり、それはイヤやなーと誰もが思いながらスタートしていききました。プレー中は全体を通して晴天でよかったのですが、気温はどんどん上昇し後半は暑さと疲れに耐えながらのプレーとなりました。後半は疲れと暑さでスコアを落とされた方も多かったのではないかと思います。プレー終了後クラブハウスにて結果発表が行われ、優勝（ハンデ計算後のスコア）は周南支部の山下さんとなりました。おめでとうございます。ベストグロス（ハンデ計算前のスコア）は藤原さん、誰もなりたくない2位には私、山口支部の松永となりました……。こちらのコンペ、毎回ペリア運がないなあと痛感しております。目土はなるべくしたのですが、まだまだ足りなかったようです。

次回は絶対に2位にならぬよう日々練習に励み、徳を積んで参加させていただきます。皆様暑い中大変お疲れさまでした。次回は11月の終わり頃開催予定で丁度よい気候ではないかと思えます。また、どなたでも参加できますので、興味を持たれた方はお気軽にお問合せくださいませ！



『馬関まつり』に参加して

祭り同好会代表 百合野崇

8月23（土）、24（日）に下関市の海峡ゆめタワー周辺で開催された、第48回馬関まつりに、下関支部会員の親睦と広報を兼ねて出店致しました。

例年の注目を集める「平家踊総踊り大会」「関門よさこい大会」「朝鮮通信使行列再現」など多くの企画が実施されたこともあり、溢れんばかりの人で賑わいをみせました。今年は、33万の来場者があったようです。

さて、まつり同好会の出店の内容ですが、同好会メンバー同士の親睦として、暇な時間帯に調査士業務についての相談やプライベートな話などで親睦を図り、メンバーで出資し購入した「山口県土地家屋調査士会調査士会」のロゴが入ったテントを使用し、光るおもちゃを販売メニューとし営業しました。

何年も売っていると、売れる傾向が分かり即日全ての商品が完売したしたが、モノを売るといことの大変さを痛感させられる二日間となりました。また、この二日間で同好会メンバーとより一層の親睦を深められたと思います。メンバーの皆様大変お疲れ様でした。



事務局だより

退職のご挨拶

事務局 伊藤真由美

私事で恐縮ですが、このたび8月末をもって事務局を退職することになりました。平成10年から約27年間、長きにわたり本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。

振り返ると、山口駅隣の土地家屋調査士会館が新築された平成10年、事務職未経験でドキドキしながらパソコンや会計業務に奮闘していた日々が懐かしいです。忙しい時期も多かったですが、総会や研修会などの行事を終えるたびに感じた達成感は、歴代会長をはじめ役職員の皆さまのお力添えがあってこそでした。

ランニング同好会では、下関海響マラソンやリレーマラソンに参加させていただき、心に残る楽しい思い出となっています。また、岩国市錦町で開催された中国ブロック新人研修会の懇親会にて、当時の井上副会長の発案による寸劇で「調査士の女神」役を務めさせていただいたことも、印象深い思い出のひとつです。何年も前のことになりますが、忘れられません。

在職中、たくさんの方々に支えていただきました。山口法律関連士業ネットワークや中国ブロック協議会の役職員の皆さまにも本当にお世話になりました。関わってくださったすべての皆さまに、心から感謝しています。

6月からは新しい職員の西村路子さんが加わってくださっています。他士業の事務局でのご経験もあり、すでにしっかりと業務をこなしてくださっています。柔らかな笑顔が印象的で、きっと皆さまにも親しまれる方だと思います。

9月からは森下職員が事務局長となり、西村職員との2人体制で新たなスタートを切ります。お二人ともとても頼もしく安心していますが、中国ブロック事務局の引き受けや各種システム移行など、これから新しい課題にも向き合っていくことになります。私が言うのも恐縮ですが、どうか温かく見守っていただけると嬉しいです。

退職後は、山口市内の土地家屋調査士・司法書士の合同事務所で働く予定です。不動産登記の実務に興味があったこと、年齢的にも「今が新しいことに挑戦するラストチャンスかも…」と感じたことが、今回の決断につながりました。

これからは少し違った形になりますが、皆さまとは引き続きご縁をいただけたら嬉しく思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

長い間、本当にありがとうございました。



会員異動状況

1. 会員退会状況

支 部	地 区	氏 名	退会年月日	備 考
宇 部	宇 部	梅本 孝芳	R7.6.13	死亡

訃 報



宇部支部 梅本 孝芳 会員
昭和21年2月23日生（享年79才）
平成6年1月10日入会
令和7年6月13日逝去

謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り致します。

2. 会員数

令和7年8月1日現在会員数

会員数 202 法人数 4

3. 事務所変更

支 部	氏 名	変 更 年月日	変 更 後		
			事務所	T E L	F A X
防 府	前田 祐史	R6.10.1	〒747-0037 防府市八王子一丁目16番21号-101号 パークセントラル八王子	—	—
下 関	地代 弘文	R7.7.7	〒751-0868 下関市有富226 大隅ビル1F	—	—

4. 新人事務局員の紹介

令和7年6月1日付けで事務局職員が入局いたしました。
よろしくお願いいたします。

西村 路子（にしむら みちこ）



6月よりお世話になっております、西村路子と申します。

8年前、山口県行政書士会事務局にて約7年間勤務しておりました。

その当時、行政書士会事務局は林業会館で調査士会館へ移転する前でしたが、事務局のお二人にはお世話になっておりましたご縁で、この度面接の機会をいただき、採用していただきました。

山口県土地家屋調査士会で勤務できること、心より感謝しております。

入局以来、日々新しいことを学びながら、活気ある会の雰囲気の中で刺激的な毎日を過ごしております。

何かとご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、一日でも早く業務を習得し、戦力となれるよう尽力してまいります。

今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

会務報告

開 催 日	会 務	場 所
5月9日(金)	山口支部総会	調 査 士 会 館
	萩支部総会	長 門 市
	宇部支部総会	宇 部 市
5月13日(火)	第3回全国統一ネットワークシステム打合せ	(電 子 会 議)
5月17日(土)	下関支部総会	下 関 市
5月20日(火)	周南支部総会	周 南 市
5月21日(水)	中国ブロック協議会監査会	岡 山 市
	中国ブロック協議会役員会議	岡 山 市
5月22日(木)	定時総会打合せ会	調 査 士 会 館
5月23日(金)	第78回定時総会	山 口 市
5月24日(土)	山口県行政書士会定時総会	山 口 市
5月26日(月)	正副会長会議	調 査 士 会 館
5月27日(火)	第4回全国統一ネットワークシステム打合せ	(電 子 会 議)
5月31日(土)	山口県司法書士会定時総会	山 口 市
6月4日(水)	第2回理事会	山 口 市
	支部長会議	山 口 市
	役員合同会議	山 口 市
	正副会長就任挨拶	山口地方法務局
6月6日(金)	第1回境界問題解決支援センター運営委員会	調 査 士 会 館
6月10日(火)	第5回全国統一ネットワークシステム打合せ	(電 子 会 議)
6月11日(水)	境界問題相談所	下 関 市
6月12日(木)	オンライン環境設定	山 口 市
6月13日(金)	山口県社会保険労務士会通常総会	山 口 市
6月17・18日(火・水)	日調連定時総会	東 京 都
6月18日(水)	第1回全国統一情報共有・会員管理システム協議会及び 第2回全国統一システム選考委員会	東 京 都
6月23日(月)	会則105条に基づく調査	周 南 市
6月24日(火)	第6回全国統一ネットワークシステム打合せ	(電 子 会 議)
6月27日(金)	中国ブロック協議会第68回定例総会	松 江 市
6月30日(月)	第1回山林地図検討委員会	調 査 士 会 館
6月30日～7月13日	令和7年度ADR特別研修 基礎研修	(ウ ェ ブ 研 修)
7月4日(金)	第1回広報部会	調 査 士 会 館
	山口法律関連士業ネットワーク理事会	山 口 市
7月8日(火)	第7回全国統一ネットワークシステム打合せ	(電 子 会 議)
7月12日(土)	「防府市空き家対策セミナー」講師派遣	防 府 市
7月16日(水)	第1回業務部会	調 査 士 会 館
7月17日(木)	中国ブロック協議会事務引継	岡 山 市
7月22日(火)	第8回全国統一ネットワークシステム打合せ	(電 子 会 議)
7月23日(水)	山口地方法務局との協議	山口地方法務局
	土地家屋調査士法施行規則第39条の2の規定による 調査について	山口地方法務局
	第1回総務部会	調 査 士 会 館
7月30日(水)	第1回財務部会	調 査 士 会 館
8月5日(火)	第9回全国統一ネットワークシステム打合せ	(電 子 会 議)
8月6日(水)	境界問題相談所	山口地方法務局
	山口地方法務局との協議	山口地方法務局
	中国ブロック協議会役員会議	調 査 士 会 館
8月22日(金)	公嘱協会第14回通常総会	山 口 市
8月22・23日(金・土)	令和7年度ADR特別研修 集合研修	広 島 市
8月24日(日)	令和7年度ADR特別研修 総合講義	広 島 市
8月26日(火)	第10回全国統一ネットワークシステム打合せ	(電 子 会 議)
8月27日(水)	士業ネットワーク定期大会・講演会・懇親会	山 口 市
8月28日(木)	第2回業務部会	調 査 士 会 館
8月29日(金)	会報編集会議	調 査 士 会 館
	第2回常任理事会	調 査 士 会 館
8月31日(日)	杭の日無料相談会	宇 部 会 場

補助者のみなさま、会員のご家族のみなさま

東京法経学院の土地家屋調査士講座が お安く受講できます！

山口県土地家屋調査士会は、日本土地家屋調査士会連合会中国ブロック協議会を通じ、東京法経学院と協定を結んでおります。この協定は会が推薦する方は、割引が適用された受講料で東京法経学院の講座が受講できるというものです。



補助者のみなさまや会員のご家族の皆様に、ぜひこの制度を利用して土地家屋調査士を目指していただきたいと思います。

割引後の受講料一覧は事務局にございます。また受講を希望される方は、会より推薦書を発行しますので、会員を通じて事務局までお申し出下さい。

なお、当会会員の方で、他士業の資格の講座を受ける際も割引が適用される可能性がありますので、事務局までお申し出下さい。

広報部より

編集後記

今期より広報部長を担当させて頂く安永です。

先日の定時総会及び文書等にてお知らせしましたが、令和8年度から会報やまぐちが電子化され、年3回発行されていたものが、年2回発行（1月末と7月末）に変更される事が、令和7年度第1回理事会において決定いたしました。

来年の1月号は今まで通りの会報やまぐちを書面により発行しますが、5月の発行はなく、7月号に発行が変更及び電子化される予定です。

電子化に伴い会員及び関係機関、広告企業の皆様には、ご迷惑をかける事があるかもしれませんが、これからも暖かいご支援ご協力のほど、よろしく願いいたします。

会報やまぐちの電子化に関するご質問等がございましたら事務局（広報部あて）にメール又は電話をお願いいたします。

（広報部長 安永健士）

【特別価格・送料当社負担でお求めいただけます！】

改正が続いた「筆界をめぐる登記実務」のための解説書！



納得！明解！ 筆界をめぐる登記実務

近刊案内！

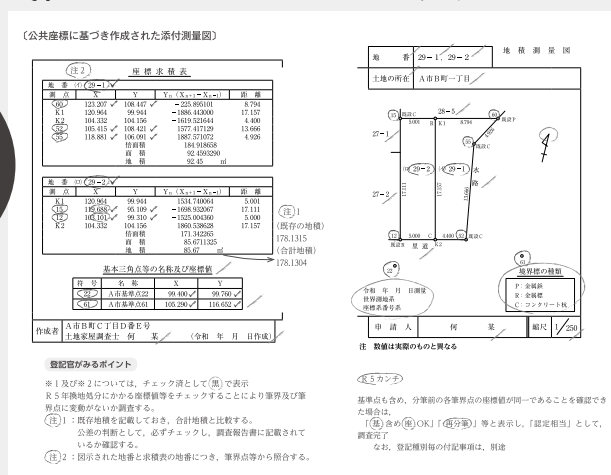
元・横浜地方方法務局不動産登記部門次席登記官 宇山 聡 著

2025年7月刊 A5判2色刷 200頁 定価3,520円(本体3,200円) ➔ 特価3,170円(税込)

- コロナ禍の混乱で適切な理解の浸透が図られなかった関連法令等を整理しつつ、法務局職員や土地家屋調査士の実務における基本的対応等についてわかりやすく解説。
- 法務局における具体的な筆界調査手順を中心とした効率的な調査事例や、登記等類型別の事例、留意点などを集成。

登記官はここをチェック！
押さえるポイントはどこかがすぐにわかる！

見やすい
2色刷！



地積測量図等の作成
及び審査における留
意点等について、実
際の審査等を踏まえ
た審査用図面記載例
を用いて解説！

※ 弊社既刊

「4訂版 表示登記にかかる各種図面・地図の作成と訂正の事例集」(2022年)と連動しています。

特別価格・送料当社負担 書籍注文書 ご注文締切 2025年12月19日(金) 必着

ご注文 FAX.03-3953-2061 太枠内を記入し、
当社に送信ください。

お届け 確認後、4～5営業日で、郵送または宅配にて出荷します(国内限り)。
※在庫が無い場合は、少々お時間を頂きます。

お支払 商品に同封の振込用紙をご利用ください(振込手数料は当社負担)。

書 名	特価(税込)	部数
納得！明解！筆界をめぐる登記実務	3,170円	部

右記コードまたはURLからでも
特別価格・送料当社負担にてご注文いただけます！
<https://forms.gle/eu6KPQtDJ1PGsJq36>



販促コード：205221

フリガナ	ご注文日
お名前	年 月 日
	TEL
ご住所 〒	FAX
	通信欄

※ご記入いただいた個人情報は、商品の発送、お支払いの確認などの連絡および当社からの各種ご案内(刊行物のDM、アンケート調査など)以外の目的には利用いたしません。



日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 www.kajo.co.jp
営業部 TEL(03)3953-5642 FAX(03)3953-2061 X(旧Twitter):@nihonkajo

国民年金基金 のご案内

— 不確実な将来に、今、備える —

ダブル Wの 税制メリット

掛金は
全額社会保険料控除の対象
給付は
公的年金等控除が適用

今と老後に
プラス

国民年金加入者（第1号被保険者）の年金給付は、
厚生年金加入者（第2号被保険者）と比べ一般的に少なく、
人生100年時代に向けて一層の自助努力が求められています。

●国民年金基金とは

法律（国民年金法）に基づき、国民年金（老齢基礎年金）に上乗せする積立方式の
「公的な年金制度」です。

国民年金基金のおすすめポイント ～税優遇を活かして老後に備える～

1 税制上の優遇措置

掛金

掛金は全額社会保険料控除の対象となり所得税、住民税が軽減されます。
（掛金上限額（816,000円／年）まで控除対象）

年金

受け取る年金にも公的年金等控除が適用されます。

遺族一時金

遺族一時金は全額が非課税となります。

2 生涯にわたる給付

人生100年時代に向けた「終身年金」が基本です。

3 ご家族及び補助者の方も加入可能

同一生計のご家族の掛金も負担した方の社会保険料控除の対象となる税制面のメリットがあります。
補助者の方の雇用確保の観点でご活用されているケースもあります。

国民年金基金に加入できる方

- 20歳以上60歳未満の国民年金の第1号被保険者の方
- 60歳以上65歳未満で国民年金に任意加入している方

重要 本年分の税控除をご希望の方は、10月15日（必着）までに加入申出書提出が必要です！

お問合せは下記の基金事務所へどうぞ

全国国民年金基金 土地家屋調査士支部

お電話 **0120-137-533**

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1-6-12 マグノリアビル2階

ポイント

HP上でもシミュレーションや
加入申出のお手続きができます！



キャンペーン実施中！

8～10月ご加入の方に
クオカード1,000円進呈！



測量機器総合保険

(動産総合保険)

のご案内

日本土地家屋調査士会連合会共済会 測量機器総合保険の特徴

「土地家屋調査士賠償責任保険」とは異なりますのでご注意ください。

会員が所有・管理する測量機器(製品No.のある機器に限る)について

**業務使用中、携行中、保管中等の
偶然な事故による損害に対し、
保険金をお支払いします。**

例えば

1

測量中誤って
測量機器を倒し壊れた。



2

保管中の測量機器が
火災にあい焼失した。



3

測量機器を事務所、自宅等
に保管中に盗難にあった。



等

●個別にご加入されるよりも保険料が割安です。

保険金額200万円の年間保険料

測量機器総合保険(本制度): 30,000円

動産総合保険(個別加入): 83,820円

●免責金額はありません。

このチラシは動産総合保険の概要をご説明したものです。詳細はパンフレット等をご覧ください。

ご加入ご検討の方、パンフレットをご希望の方は桐栄サービスまたは三井住友海上までご連絡ください。

保険期間

2025年4月1日午後4時から2026年4月1日午後4時まで

※保険期間の中途での加入もできますので、ご希望の場合には桐栄サービスまでご連絡ください。

約64%
割安!

お問い合わせ先

日本土地家屋調査士会連合会共済会

取扱代理店

有限会社桐栄サービス

東京都千代田区神田三崎町1丁目2-10

土地家屋調査士会館6F

TEL 03(5282)5166

引受保険会社

三井住友海上火災保険株式会社

広域法人部営業第一課

東京都千代田区神田駿河台3-11-1

TEL 03(3259)6692

福井コンピュータ株式会社

革新の64bitアプリケーション



TREND-ONE

測量CADシステム【トレンドワン】



「登記データ入出力」オプションのご紹介

「地図XMLデータ」を取込み、図面作成に活用ください！

R5年1月23日から「地図XMLデータ」が無償公開されました

これまで、法務局が有する地図データは、地図証明書・図面証明書として法務局で写しの交付を受ける方法や、インターネットを利用したPDFデータの閲覧をする方法（登記情報提供サービス）で、情報の提供されていましたが、今回新たに、地図XMLデータとして加工可能なデータがG空間情報センターを通じて無償で一般公開されました。

※令和5年1月23日に公開された地図データは、令和4年1月から2月までの地図データを抽出した情報です。

VOICE



お客様の声

✓ 見積段階での準備として、これまで経費で取得していた地図データが無償で取り込めて経費削減につながる！！

✓ 公図訂正の業務がとっても楽になる！！ XMLデータがすぐにCADになるので利用価値はすごくある！！

✓ 時間を気にせず、ネット上からいつでも好きなタイミングで取得できるのは、とても便利！！

登記データ入出力

G空間情報センター



G空間情報センター
から地図XMLデータを
ダウンロード



※出展元：G空間情報センターからダウンロードした法務省の登記所備付地図を画面中に表示させています。

瞬時に 座標管理・地番管理に登録！

〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6
<https://const.fukuicompu.co.jp>

●見積り・デモ依頼・導入のご相談 ⇒

お気軽にお申し付けください。



●お問合せ

【福井コンピュ タル 総合案内】



0570-039-291



Trimble S7

測量、イメージング、3Dスキャンを
一つの強力なソリューションで



Trimble R12i

斜め観測の手軽さで
GNSS作業効率を大きく変える



登記多角点 観測オプション

「誰でも」「簡単に」「確実に」
登記多角的観測とTS点間チェック



Android OS対応の
新コントローラーソフトウェア

登記多角点 点検観測 精度管理表

観測日：2022年 06月 20日
観測者：
広島土木建設部：Trimble R12i 5/5 000000000

広島土木建設部

点番号	【観測時間】	1座標 (m)	2座標 (m)	標高 (m)	
2001	セット1 (17:42:18)	-43114.989	-10000.899	17.518	
	セット2 (17:42:30)	-43114.977	-10000.899	17.513	1+1観測点
	セット間距離	0.000	0.000	-0.005	0%
	平均値	-43114.979	-10000.899	17.515	
2002	本観測開始	-43114.977	-10000.877	17.511	本観測開始
	点検観測	0.000	-0.002	-0.007	0%

Trimble が提案する最新ソリューションで 業務が「はかどる」

いつでも、どこでも、新しい測量体験を。

お問い合わせ先

株式会社
トリンブルパートナーズ中国

〒735-0004 広島県安芸郡府中町山田2-4-1
TEL : 082-236-3820 FAX : 082-236-3821
URL : <http://www.tp-c.jp/>



株式会社 諏訪

〒755-0024 山口県宇部市野原1-12-30
TEL : 0836-31-8799 FAX : 0836-31-8752
URL : <https://yamaguchi-suwa.com>

News!!

株式会社ビービーシーなら電子署名に PDF編集ソフトは 不要です!

表示登記申請システム
標準搭載

bbc 2in1 Win PDF電子署名ツール

バージョン
アップ!

オンライン申請添付ファイル機能

TIFFファイル

PDFファイル

一括署名が可能です!

2in1

Check!

主な
機能

- ✓ PDFファイルへの署名 (adbe.pkcs7.detached方式)
以下の証明書が電子署名に使用可能です
・p12ファイル形式 (司法書士、土地家屋調査士、商業登記電子証明書等)
・公的個人認証サービス (マイナンバーカード) ・LGPKI職責証明書
- ✓ 複数のオンライン申請
添付ファイルへの一括署名 (表示登記申請システム)
- ✓ 署名済みPDFファイルの署名検証及び署名属性表示



Soon

CADシステム

・土地家屋調査士法人の図面作成に対応・重複点の表示機能追加 (測量計算)

表示登記申請システム

申請書

調査報告書

土地変遷図

筆界特定申請書

表示登記専用の画面にリニューアルしました。更に便利な機能も追加!
登記情報のデータを有効に利用できる機能はそのまま、イメージ通りの入力が可能になりました。

CADシステム



どこまでできる?

操作感を体験!

CHECK!

土地図面と建物図面の

動画を配信中!

bbcinc cad

検索

請求・入金システム

[土地家屋調査士版]

各種振替伝票を生成し、
会計ソフトにデータを出力!



インボイス制度
に対応



電子帳簿保存法
改正に対応

期間限定キャンペーン実施中! 2025年12/26まで

タイプA 地図データコンバーター	タイプB 地図データコンバーター	タイプC	タイプD	タイプE
表示登記 + CAD + 請求入金 申請システム システム 土地家屋調査士版	表示登記 + CAD 申請システム システム	表示登記申請システム	表示登記 + 請求入金 申請システム 土地家屋調査士版	請求入金 土地家屋調査士版
一括購入 5年リース	一括購入 5年リース	一括購入 5年リース	一括購入 5年リース	一括購入
¥488,250 月額¥9,600	¥425,250 月額¥8,300	¥228,900 月額¥4,500	¥291,900 月額¥5,700	¥63,000

表記はすべてスタンダードアロン版の価格です。ネットワーク版をご希望の場合は別途お問い合わせください。全て税抜価格となります。商品の機能や価格は予告なく変更する場合がございます。

bbc 株式会社ビービーシー 50
ビービーシー 検索

TEL. 03-5909-5772

東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー 6 階

東京
本社

大阪

名古屋

福岡

札幌

仙台

高松

広島

MapXML Converter

法務省地図変換ツール

「Map-XMLコンバーター」は、
G空間情報センターで公開されている
法務省登記所備付地図を日々の業務に
簡単活用できるソフトウェアです



Map-XMLコンバーター 検索画面



出力形式



詳細情報



35203-2500-2024.zip

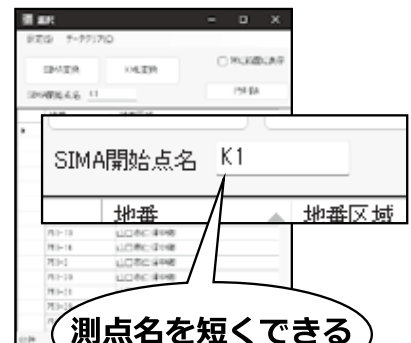
そのまま
インポート



図郭変換 (GoogleEARTHで表示)



基準点変換 (GoogleEARTHで表示)



選択機能 (必要な画地を選ぶ機能)



公共座標エリアを図から選択できます

お試し版はこちらから →

<https://mtki.co.jp/2503>

ジースコム

代表 川迫 正夫

〒816-0904 福岡県大野城市大池2丁目16-18

Tel 090-5949-7151 Fax 092-503-5608

cdfs097@yahoo.co.jp

株式会社マツキ

mtki.co.jp

〒736-0086 広島県広島市安芸区矢野南2丁目2-3

Tel 082-881-0055 Fax 082-881-0056

info@mtki.co.jp



令和6年度
合格者505名中**383名輩出!!**

※ 詳しくは HP にてご確認ください。 (水増しは一切しておりません)

東京法経学院は土地家屋調査士
試験**合格率No.1**の学校です。

自信をもって
オススメ
します。



通|信|教|育|**土地家屋調査士**

改正法に
完全対応!!

新最短合格講座

無料体験
受講受付中!!

毎月1日開講!
入学随時!

MP4 映像ダウンロードタイプ

2026

すべては“短期合格”が一番のテーマです。



内堀クラス

レクチャー

内堀 博夫
本学院専任講師



山井・山下クラス

レクチャー

山井 由典
本学院専任講師



山井・山下クラス

レクチャー

山下 典司
本学院専任講師

注目!

東京法経学院は
ココがちがう!

8つのポイント

1 合格実績が違う!

他を圧倒した合格者を輩出
しています!

令和6年度土地家屋調査士試験
東京法経学院合格輩出実績
合格者505名中**383名輩出**
合格占有率**75.8%**

※ 詳しくは、HP にてご確認ください。

2 講師陣が違う!

担当の内堀専任講師をはじめ、
講師陣の層の厚さが半端ない!

真の講義力は、受講生の反応をリアルタイムで確認しながら進める対面授業 (イン・パーソナル・クラス) によって身に付くものと考えられていますが、担当の内堀専任講師は対面授業時間が1万時間を超えています。本講座では、その対面授業で培った能力を十分に発揮していますので、安心して受講していただくことができます。近年合格した方を教壇に上げることができません。

試験を知り尽くした講師陣が総力で、教材制作や答案講座等の問題作成にあたっています。試験傾向を徹底的に分析し、どのレベル、どの角度からの問題にも対応できる良質の問題作成に取り組んでいます。

3 テキスト・教材が違う!

入学しなければ入手できない、
講座専用完全オリジナル教材

本講座の学習に使用する教材の選択は、その後の進捗のすべてを左右する大切な部分です。本学院では、受験指導校としての実績をもとに合格に必要な不可欠な知識を余すことなく網羅し発刊した、講座専用の完全オリジナル教材「合格ノート」と「記述式攻略ノート」を使用いたします。本教材は非売品ですので本講座に入学しなければ入手することはできません。また答案練習講座(答練)に進級した際に使用する解説書の【参照】欄には「合格ノート」の参照頁を記載しておりますので、復習の際のムダな時間を大幅にカットできるうえ、本試験直前の総まとめの場面においても、爆発的な威力を発揮する、まさに合格までのオールインワン教材となっております。

4 全コースに「過去問テキスト」がついてくる!
“平成年代”完全制覇! 昭和年代も
重要問題はセレクトして収録!

資格試験において、過去問学習は必須項目です。本学院の過去問集は昭和年代からの過去50年以上の過去問を、常に最新の法令に準拠させ、受験生の皆様にご提供しております。基礎力総合編にも含まれています。

5 もちろん、複素数にも対応しています!
複素数の修得は必須です!

土地家屋調査士試験は、まさに時間との勝負と言われる程、知識とテクニックが問われる試験といえます。複素数の修得はそれだけで有利になる計算テクニックなのです。

6 ダウンロード講義ファイルが扱いやすい!
(MP4ダウンロードタイプの方)

USBメモリ保存可能!
スマホタブレット等のオフライン視聴も可能!

本学院のダウンロード講義ファイルは、一度ダウンロードしていただければ、あとはオフラインで視聴いただけます。USBメモリに入れて別のパソコンでの視聴はもちろん、スマートフォン・タブレット等のモバイル端末でのオフライン視聴も可能ですからバケット量を気にすることもありません。しかも削除されない限り、受講期間終了後も視聴できるから安心です。もちろん、ストリーミング再生にも対応しております。

※ ファイルのコピーは受講生ご本人様の使用に限り許可しており、それ以外の複製・転売は固くお断りしております。

7 充実した答練講座がちがう! (総合コースの方)
試験を知り尽くした講師陣による炸裂!
的中続出の新作予想問題!

過去問は最良の学習教材であります。がしかし、過去問が本試験に出題されることはありません。本学院の答案練習講座(答練講座)は試験を知り尽くした講師陣によって、徹底的に試験分析を行い、狙われるであろう論点を確実に網羅できるよう、すべて新作問題を出題しています。基礎力総合編の受講後は、答練講座をベースメーカーとすることで、毎日が本番をシミュレーションすることができ、自然と合格レベルに達することが可能となります。

8 学習方法等の悩みはオンラインでサクッと解決!
オンラインカウンセリングがあるから安心です!

「記述式の学習方法がわからない」「何から始めれば良いかわからない」などの不安や悩みを本学院講師によるオンラインカウンセリングで解決します。PC・スマホ・タブレット等の各種端末に対応しております。

【完全予約制・月1回まで・15分/1回】

高実績と信頼 大人が選ぶ LICENSE SCHOOL
東京法経学院

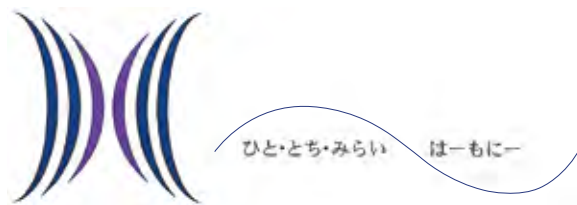
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-22 ナカビル1F
TEL 03 (6228) 1453 FAX 03 (3266) 8018
ホームページ <https://www.thg.co.jp>
Eメール info@thg.co.jp



発 行 山口県土地家屋調査士会
〒753-0042 山口市惣太夫町2番2号
電 話 (083) 922 - 5975
F A X (083) 925 - 8552
ホームページ <https://www.chousashi.net/>
Eメール yamatyo@chousashi.net

発行者 山口県土地家屋調査士会
会 長 乗川 慎二
広報担当副会長 大來 博康
広 報 部 長 安永 健士
理 事 有馬 敏博
〃 阿川 哲雄

印刷所 大村印刷(株)



山口県土地家屋調査士会

〒753-0042 山口県山口市惣太夫町2番2号
TEL083-922-5975 FAX083-925-8552
ホームページ<https://www.chousashi.net/>
Eメールyamaty@chousashi.net